

Library Information 図書館だより

市内図書館
 ○中央図書館 (LICはびきの内)
 ○陵南の森図書館
 ○羽曳が丘図書館
 ○丹比図書館
 ○東部図書館

軽里1-1 ☎ 950-5501
 島泉8-8-1 ☎ 952-2750
 羽曳が丘西2-5-1 ☎ 957-5553
 檜山251-1 ☎ 937-2355
 古市1541-1 ☎ 950-2002

開館時間...10:00~18:00(※中央図書館は10:00~20:00)

ブックステーションはびきのコロセラム ☎ 937-7210(火・木・金曜日 13:30~16:30) ブックステーション青少年児童センター ☎ 952-0032(月~土曜日 9:00~17:00)
 古市図書館 ☎ 958-0050(水~日曜日 10:00~17:30)

読んでみませんか?

~新刊案内~

『鳶 上空数百メートルを駆ける職人のひみつ』

多湖 弘明/著 洋泉社



だぶだぶズボンにヘルメットでおなじみの鳶職人の仕事現場は、時にははらかな空の上。東京スカイツリー建設にも関わった著者が自ら書いた、建築現場の花形職人の知られざる世界。

『わたしたちの島で』

アストリッド・リンドグレン/作 尾崎 義/訳 岩波書店



夏休みにウミガラス島にやってきたメルケルソン一家。借りた家はポロポロだけど、海辺の暮らしは毎日が冒険の連続で、4人の子どもたちは大はしゃぎです。

『常夜』

石川 緑/著 KADOKAWA



新米の博物館学芸員である私は、民俗学の聞き取り調査をするため訪れた伊勢の漁村で、奇妙な虫に取り付かれた...読む人を異界へと誘う、第9回「幽」怪談文学賞・長編部門大賞受賞作。

『かしこいウサギとはずかしがりやの大きな鳥』

パスカル・マレ/作 デルフィヌ・ジャコ/絵 平岡 敦/訳 徳間書店



陸の王様のライオンは、海の王様のドラゴンとの約束を破ったために、勝ち目のない決闘をすることになりました。そこで、かしこい家来のウサギがたてた作戦とは?

おはなし会

7月 9日(水) 東部図書館 10:30
 7月12日(土)、19日(土) 羽曳が丘図書館 15:00
 7月19日(土) 陵南の森図書館 15:00
 7月19日(土) 古市図書館 15:00
 7月20日(日) 陵南の森図書館 11:00(小さい子向き) 11:30(少し長いお話を聞ける子向き)
 7月6日(日)、13日(日)、27日(日) 陵南の森図書館 14:00
 7月6日(日)、13日(日)、20日(日)、27日(日) 中央図書館 13:30

図書館クイズ(陵南の森図書館)

『怪盗ブッカーからの挑戦状』

期間 7月18日(金)~8月30日(土) 申込不要

たなばたまつり(丹治はやプラザ2階 集会室)

日時 7月5日(土)/18:30~

内容 おはなし・手遊び・おりがみなど

ちびっこサロン(市役所敷地内:森のゆうびんきょく)

7月9日(水)/10:30~ おはなし・おりがみなど

今月の
休館日

7月31日(木)

※月末日を除き、図書館は日曜・祝日も開館しています。

サラダボール

~ 法話の源流は人権 ~

人は一生を過ごす中、誰もが自分だけの特別な場所・時・事柄を持ち合わせるものである。そしてそれらはその人のみが固有する大切な財産でもあり、その人の人生を左右するものである。昨夏、高野山にお参りした。鬱蒼としげすぎたいぼくいまはな茂る杉の太木、今にも話しかけてくるような古の有名武将の墓標、古い佇まいに靈験あらたかなりを感じる。これを訪れるたびに総本山金剛峯寺第412世座主高野山真言宗管長松長有慶氏の法話が蘇る。「今の日本にこそ必要な三つの教え」である。この教えに接した時、痛烈なまで琴線に触れた思いがした。

その教えを概記すると、一つ目は、人は人間や自然、物々の繋がりを持つということ。戦後の民主教育の中で「自我の確立」が盛んに行われたことで日本人は自分さえ良ければと言う自己中心の価値観を賛美するようになり何時の頃からか人や自然との繋がりを断つようになってしまった。今こそ自分達は大自然に生かされているということを意識し、人も動物も植物もそして物も同じように命をもっているという考え方を思い返さなくてはならない。

二つ目は、どんな物をも受け入れる多元的な価値観をフルに持つこと。これは一元的な価値観を優先して勝ち組・負け組に分けられてしまった今の格差社会にはとても大事なことで、命の繋がりを受け止め其々の中に存在す

る何かしらの値打ちを認識し、生かし、全体が一つに調和できれば良いという共生の考えが大切である。三つ目に必要とされるのが行動力。自分自身がして貰うのではなく、他人のために何かをすることで、それによって人の心に潤いをもたらす自分の欲望を充足させることができる。我々は何でも欲しい、癒されたいと思いがちだが人にして差し上げるほうが遥かに喜びを感じられ豊かな気持ちになれる。密教ではこれを大欲と言う。これは自分を満たす欲ではなく、多くの人々や自然を豊かにしていこうと願う欲のことでこのような欲を持って説く。この教えこそ人権尊重そのものであると心が痺れた。

はびきの しじんけんけいはつすいしんきょうぎかい
羽曳野市人権啓発推進協議会